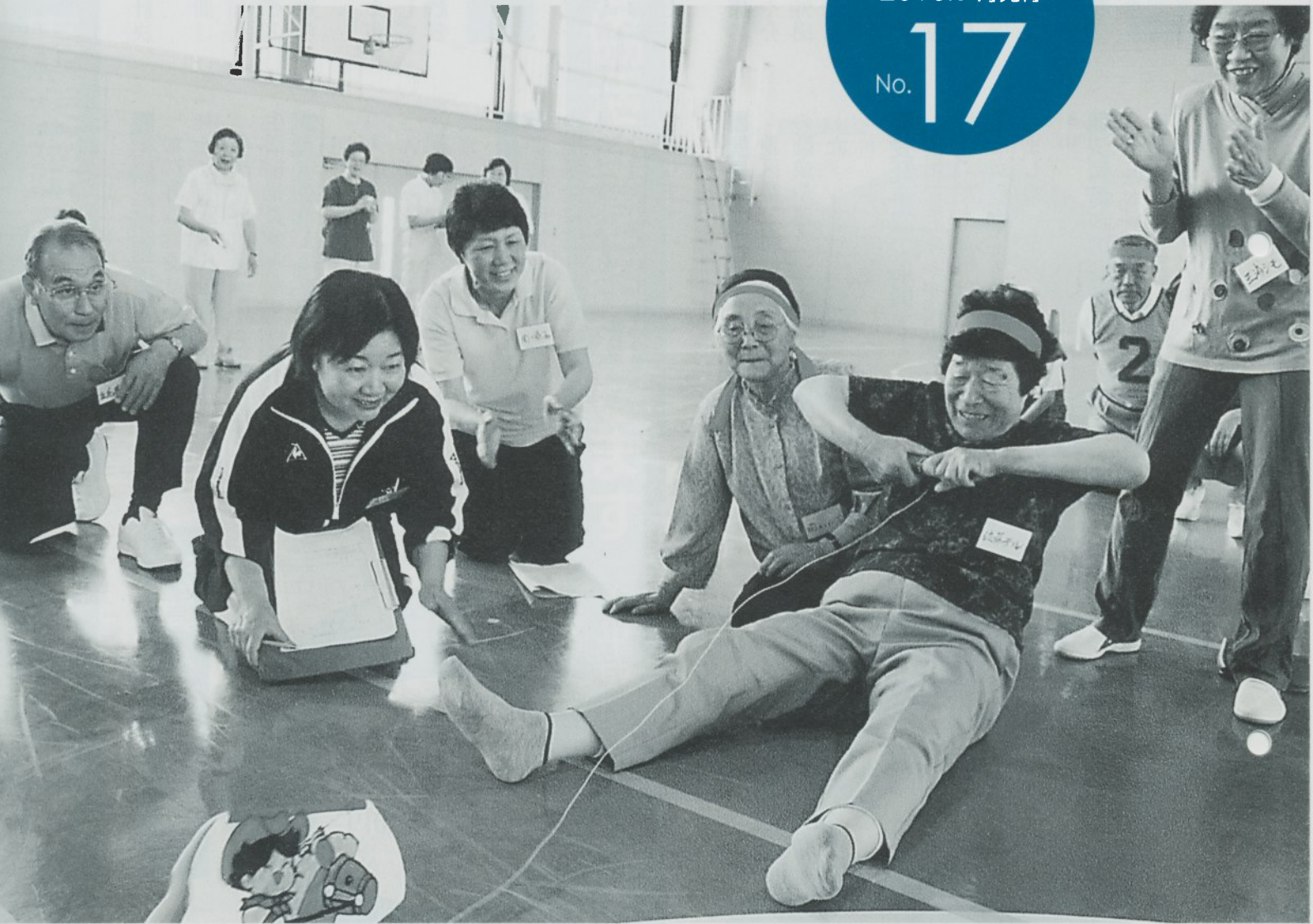


ふれあいネットワークはろまんたい

福祉だより

2010.7月発行

No. 17



主な内容

平成21年度事業、決算P2
平成22年度事業計画、予算P3
事業実施状況P6
お知らせP8

福祉の輪が広がっています。
このような活動を通じて

一コマです。
ご覧の行事は、安代地区
で高齢者を対象にした「い
きいきスポーツ交流会」の

ります。

ご覧の行事は、安代地区
で高齢者を対象にした「い
きいきスポーツ交流会」の

からご協力をいただいてお
ります。
ご覧の行事は、安代地区
で高齢者を対象にした「い
きいきスポーツ交流会」の

営に当たってたくさんの方々
からご協力をいただいてお
ります。
ご覧の行事は、安代地区
で高齢者を対象にした「い
きいきスポーツ交流会」の

す。
いつの場合でも主催者と
参加する方も一緒の行事で
すので「気兼ねなく、どう
ぞ」と呼び掛けています。
社会福祉協議会では、運

お互いさま結ぶ
たくさんの喜び

皆さんにはいろいろな行
事に参加いただいております。

平成二十一年度 事業報告と会計決算のお知らせ

平成二十一年度の事業と会計決算状況は、次のとおりです。

■地域福祉への取り組み

福祉だよりを発行、ホームページを運用し、運営の状況をお知らせしました。

福祉への関心を高めることや市民の交流を深めるため、共同して社会福祉大会や福祉まつりなどを開催しました。

■在宅福祉サービスの推進

次世代育成を支援するため、子育てサロンを定期的に開催し、お互いの交流を盛んにして親子のふれあいに多くの方から参加いただきました。

高齢者向けの事業では、健康管理と増進のために料理教室や介護予防教室、食事サービスと外出支援サービスを提供しました。

■ボランティア活動の振興

市内の全学校をボランティア協力校に指定し、福祉活動の意義を地域から学ぶ運動を推進しました。福祉の健康標語募集や除雪・朗読など各分野で活躍する市内ボランティアグループに対して活動費の助成を行いました。

■相談と援護活動の推進

ふれあい相談（専門相談）を市内三カ所延べ八回開催しました。

生活費に問題を抱える世帯に、生活福祉資金とたすけあい資金の借入申請の支援を行いました。

明るくお正月を迎えるために、一人暮らし高齢者世帯などに、皆さんから寄せられた歳末たすけあい義援金の配分を行っています。

■組織の体制

事業の運営や管理などは十七名の理事会に諮り、三十六名の評議員会で議決することになっております。定款の定めによって審議されております。

■関係機関・団体との連携

地区福祉団体や事業活動団体への助成や運営の支援に取り組んでいます。

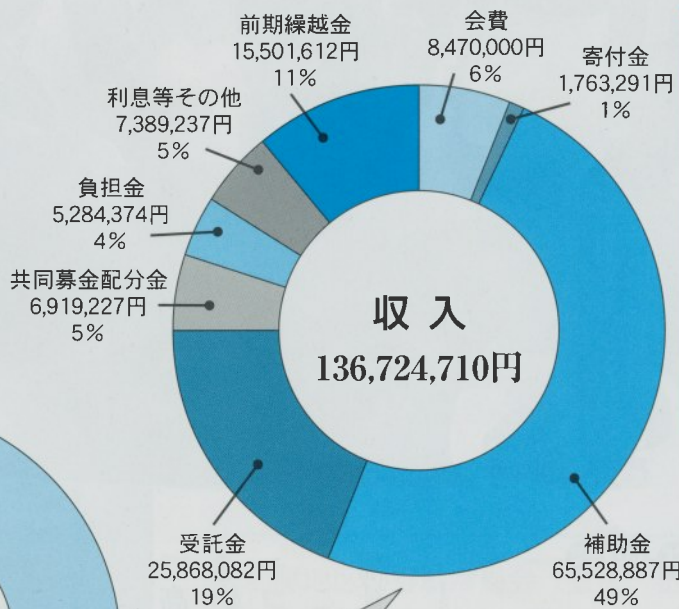
■受託事業の展開

西根福祉の家や安代福祉センター、松野、寄木、柏台の三つの児童館を市からの指定管理によって経営しました。

■決算資料の閲覧

詳しくは、本所事務局に決算書を備えてあります。お気軽にご覧ください。

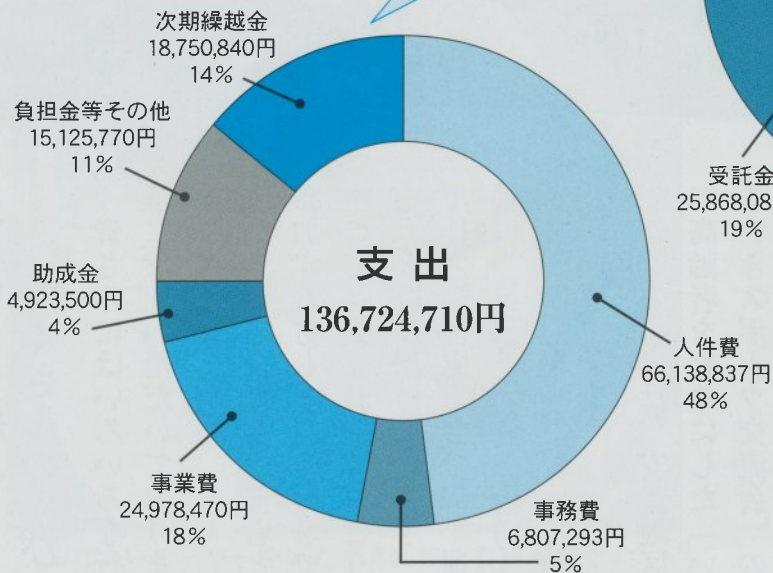
決算（一般会計）



【収入科目】

- ＜補助金＞…人件費と事業費に対する、市からの補助金。
- ＜受託金＞…市からの委託金。各種地域福祉や在宅福祉事業、指定管理委託料など。
- ＜共同募金配分金＞…赤い羽根と歳末たすけあい募金からなる、県共同募金会が交付。

- ### 【支出科目】
- ＜人件費＞…社協職員の給与など。
 - ＜事業費＞…地域福祉活動や福祉サービス、援護事業、施設管理などの直接経費。
 - ＜助成金＞…ボランティア協力校やグループ、地区社協、福祉団体、いきいきサロンなどへの活動助成金。
 - ＜その他＞…たすけあい資金貸付金、市福祉センター設置借入償還金など。

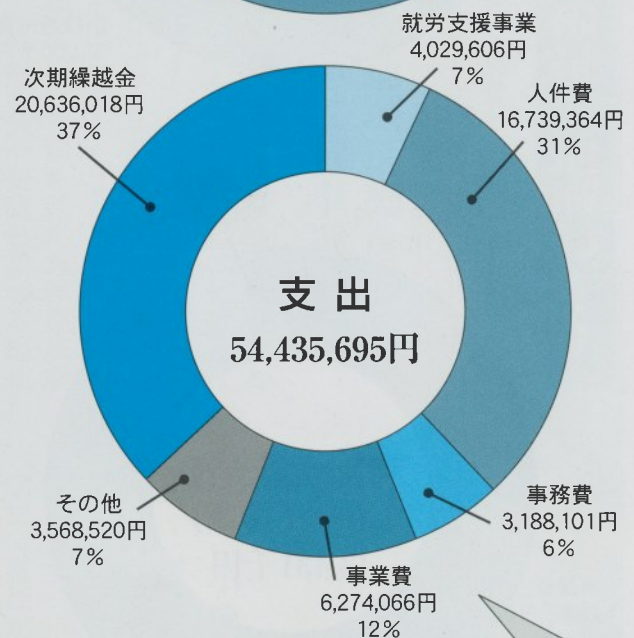
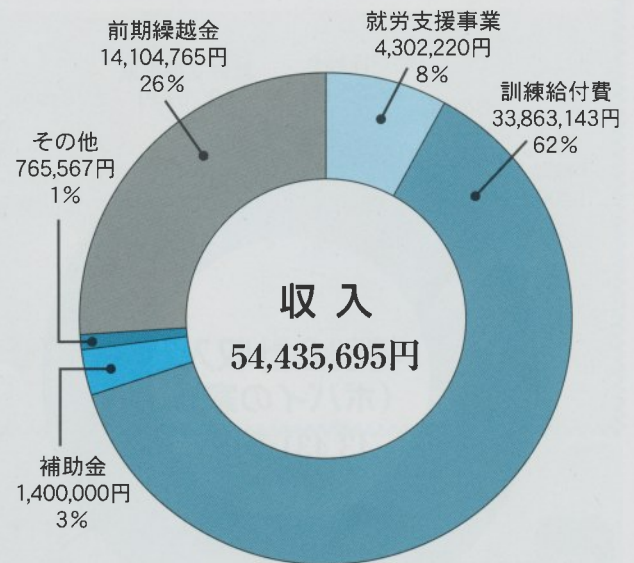


特別会計・事業報告と決算

障がい者の自立支援事業を運営しているポパイの家の会計です。三十一人の利用者がリサイクル品の回収や農作物の栽培販売な自立を目指した施設運営です。

収入の主なものは、訓練給付費ですが国から利用者人数によって交付されるものです。

働いた工賃は、利用者に配分され、一人あたり年間で八千三百九十一円となりました。



【決算科目注釈】

- <就労支援事業>…生産活動の売上と費用。
- <訓練給付費>…障害福祉サービスを行った割合に応じて国の基金から受ける給付金。
- <補助金>…通所サービス促進を目的とした、市の補助金。
- <人件費>…ポパイの家職員の賃金など。
- <事業費>…生産活動以外の各種事業費。

八幡平市社協活動を紹介します

平成二十二年度の予算と事業計画

事業計画

平成二十二年度の計画事業のあらましをお知らせします。主な事業は次のとおりです。

■地域福祉活動

広報の充実と併せながら、第五回を迎えます社会福祉大会や福祉まつり、福祉運動会などを開催します。

■在宅福祉サービス

子育て支援のため、サロンなど交流と併せ、ボランティア子育て支援の活動を広めます。一人親の家庭を対象に生活に関する研修会などを開きます。

■健康増進・見守り

高齢者の健康増進を図るために、介護予防教室や各種交流会、ニュースポーツ大会を開催します。

体の不自由な方に福祉機器の貸し出しや高齢者の見守りネットワーク、食事・理美容・外出支援サー

ビスの提供を図ります。

■ボランティア活動

福祉教育の一翼を担うボランティア協力の推進します。個人や団体のボランティア会員の活動情報を共有するために連絡協議会を設置します。第五回目のボランティアの集いを設けるなど活動参加意識の高揚を図ります。

■相談・援護活動

民生委員や関係機関と連携し、速やかに解決が図られるように取

り組みます。相談などで専門的な場合に対応するためにふれあい相談を開設します。

■生活福祉資金・募金

貸付資金の利用は相談活動からはじまり、たすけあい資金や生活福祉資金申請の利便を図ります。相談件数や問い合わせも多くなり、専門的な知識を有することから資金貸付相談員を設置して迅速な処理に努めます。